

広報

昭和63年

No.187号 昭和63年4月1日

4月

[3月1日現在人口]

男 5,372人 女 5,415人 計 10,787人 世帯数 2,849

3月25日、南北小学校の卒業式

南小で卒業証書を授与された児 童は、95名。卒業生は6年間の思 い出を真新しい制服につつみ、と

が行われました。

びたっていきました。

- ●発行所 埼玉県大里郡江南町役場 ●電話0485 (36) 1521
- ●発行人 江南町長 柴田忠雄

四億円

一億三、六一〇万七千円

(%)

町

稅

地

方

交

付

稅

を加え

五、〇〇〇万円

六、一五〇万一千円

2.9

入

金

2.4

越

金

2.1

地

方

譲

与

稅

二億五、七一三万五千円

四、五〇〇万円

四、五〇〇万円

2.1

税自

交 動 す 取

金得

三月八日から開かれた定例町議会で、昭和六十三年度予算が決ま

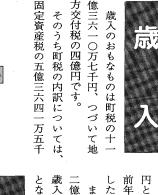
し、一般会計予算額は、二十一億一〇〇万円、前年度に比べて、 財政の健全化を確保しつつ町政に対する町民の期待に応えるために、 と工夫を加えて編成されました。 七・三%の減となり前年度に引き続き厳しい財政状況のなか、創意 二十一世紀を展望した施策の展開に全力を挙げての取り組みを柱と 新年度予算は、個性豊かな活力ある地域社会の実現を目指して、



方交付税の四億円です。 歳入のおもなものは町税の十

億三六一〇万七千円、つづいて地

及び負担金など、その他(分担金 となりました。



蒇 出

ると、次のとおりです。 歳出のおもなものを項目別にみ

歳 入

三、二〇〇万円

1.5

七、四二五万七千円

3.7

農林水産業費

費が計上されています。 勤労福祉センターなどに要する経 土調査費、松くい虫防除事業費、 農業振興費、農道整備事業費、国 費、近代農村建設事業費、 この費用は、農村総合整備事業 三億五七六七万六千円 農地費

総

務

費

国・県支出

三億三二八三万六千円

備及び安全運転の啓発に使用する この費用は、交通安全施設の整

されて、予算となります。

前年対比で一〇・八%増となりま 円となっており、 円、町民税の四億五三八〇万一千 町税全体では、

歳入総額では二十一億一〇〇万円 一億五七一三万五千円を計上し、 また、国・県支出金については

Aさんはある会社のサラリーマ

予定された支出金額を分けます。 費や光熱水費、食費などそれぞれ るのです。これが予算です。 じことを、町の財政でも行ってい えるでしょう。ちょうどこれと同 てて家計を切り盛りしているとい の夜給料袋を開け、奥さんが教育 ンです。そのお宅では毎月給料日 この奥さんは毎月「予算」を立 Aさんの家計は一ヵ月単位で計

町議会に提出し、審議を受け議決 間のことを「会計年度」といい、 翌年三月三十一日です。この一年 単位としてつくられ、江南町では 算していますが、予算は一年間を この予算原案を作るのが町長で、 その元旦は四月一日、大みそかは 「歳出」と呼んでいます。 般会計、特別会計の二つがあり、 年間の収入を「歳入」、支出を こうして経理される予算には、

予算は家計 と同じもの

考えてみましょう。 算」です。では、予算とは何かを か、その手がかりとなるのが「予 のようにお金が支出されているの ものがあるか、それらの仕事にど 町が行う仕事には、どのような

●町民1人当り負担するお金

人口は10	,782人で計算	
町民	税······	…42,089円
固定資源	主 税	…49,751円
軽自動車	₺ 税······	974円
たばこ消	費 税	… 3,896円
電気	税······	… 4,786円
特別土地保	有税	… 3,875円
総	額	105,371円

●町民1人当り使われるお金

人口は10.782人で計算

八口1610,102八〇町昇			
議	会	費7,823円	
総	務	費30,870円	
民	生	費19,094円	
衛	生	費19,517円	
農林	水産	業 費33,174円	
商	工	費1,025円	
土	木	費29,221円	
消	防	費10,523円	
教	育	費27,001円	
そ	の	他16,614円	
総		額 194,862円	

予算が編成されるまで

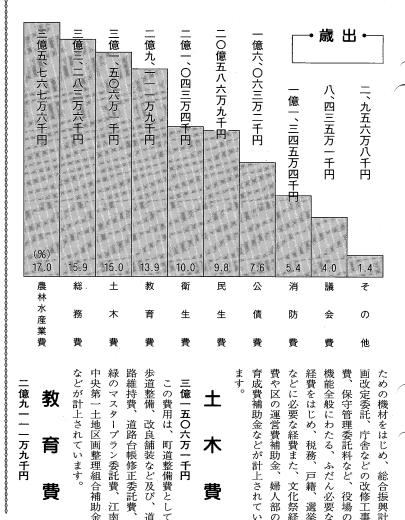
予算編成は、各課から町民の要 望などを踏まえ、基本計画をもと に、新年度の予算要求書が企画課 に提出されます。

企画課では、各課の事業内容に ついて概要聴取を行うとともに、 財源を考慮しながら総合的に検討 を加えて調整し、予算査定 (案) を作成し、助役査定の後、各課へ 内示され再度要求したい場合には、 復活折衝を行いこの査定(案)を 基に、町長査定を行って、新年度 予算案がつくられ、各課へ予算額 の決定が通知されます。

この予算案は、3月定例町議会 に上程し、可決されますと、新年 度予算として4月からスタートし

億一三四五万四千円

創意と工夫 総予算21



億九一一一万九千円

費

木 曹

婦人部の

生

費

土

三億一五〇六万一千円

中央第一土地区画整理組合補助 緑のマスタープラン委託費、 この費用は、町道整備費として 道路台帳修正委託費、 改良舗装など及び、 道

民

生

推進するための費用や、老人・乳 この費用は、各種の福祉事業を 一億五八六万九千円

児・障害者などの医療給付費、

れています。

消

防

費

健の特別会計繰出金などが計上さ 育所費用、国民健康保険や老人保

燃物・ごみ収集、し尿処理、 どが計上されています。 センターに要する経費や負担金な 診をはじめ各種予防接種事業や不 健康な生活ができるよう、 この費用は、町民のみなさんが 一億一〇四三万四千円 住民検

改修費、 が計上されています。 上をはかる経費及び文化財の保護 を進めていく経費や社会教育の向 小学校、中学校、幼稚園など教育 発掘、 この費用は、南小学校の大規模 給食センター運営費など 南・北小学校整備工事費

などが計上されています。 費や消防団の諸経費をはじめ、 火栓設置や防火水槽の新設工事費 熊谷地区消防組合負担金共通経

まえた施設の整備を行うとともに 供給を確保するため県水導入を踏 需要に見合う施設、安定した水の

あります。

に予想される医療費改訂などによ

診率が年々増加傾向にあり、

さら

保

高齢化社会に伴い、 老人保健特別会計については 給付者及び受

健

万五千円と歳出予算中九八・五% を占めています。 六万五千円などからなっています。 六八七万三千円、 四三万九千円、 歳出は、医療諸費三億六、六五七 繰入金一、八七 国・県支出金九、

予算概要は次のとおりです。 をはかるための、昭和六十三年度 一、業務の予定量

(1)収益的収入 ②年間総配水量 収益的収入及び支出一、七八六、〇〇〇㎡

ます増大するものと思われ、今後

一十一世紀に向かって水の効率的

社会情勢の変化など水需要はます

様化、人口の増加、産業の発展

水道事業は住民の生活様式の多

①給水戸数……二、八七九戸

水 道

事

業

(2)収益的支出 ……二四六、 四四 一千円

将来見通しと適正な水源の確保、 利用を図り、整備計画に基づいた

差引当年度純利益一八一、 四千円

(1)資本的収入……一、〇五一千円三、資本的収入及び支出 2)資本的支出 ……六四、 二二七千四

差引不足額…七九、八〇、 八二三千円 八七三千円

ようになっています。

歳入は、保険税一億六、

るよう努力するとともに、

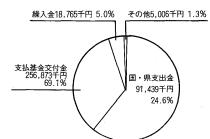
安心して飲める水を常時供給でき 全な運営と有収率の向上を図り、 より一層経営内容を充実させ、

んの快適な生活環境と健康の増進

歳入は、支払基金交付金二億五 これら諸条件を充分に勘案し、 今後も引き続き厳しい状況. 二〇八

万三千円を計上しました。 歳入歳出それぞれ三億七、

歳入 3億7,208万3千円



歳出 3億7,208万3千円 予備費 5,000千円 1.3% 総務費 502千円 0.1% その他 6千円 0% 医療諸費 366,575千円 98.5%

> 円を計上しました。 け歳入歳出それぞれ二、

歳入は、国庫支出金一五五万円

に取り組み、

一日も早い解決に向

一二九万

して位置づけられており、 備を図ることから、

積極的

重要な施策と

諸収入一、

四四一万円、

町債四

六〇万円などからなっています。

ています。 公債費一、 歳出は、

新築貸付六二〇万円、 四九七万九千円となっ

民 健 康 保 険

出金一億三、

万一千円、

国

及び薬価基準改正など充分に勘案 ステム(人間ドック)の助成事 状況変化に対応し、事業の健全な い状況にあり、制度改正、医療費 は、前年にひきつづき非常に厳し 三八万円を計上しました。 業を計画し、 策として、 予防を期するために成人病予防対 運営と被保険者の健康保持、疾病 しつつ、医療保険制度をとりまく 国民健康保険特別会計について 予算の内訳についてはグラフの 本年度より総合健診シ 歳入歳出三億七、 九

六三〇 八千円、 などとなっています 利用補助一二五万円 予防費で人間ドック 出金八、三一四万七 費二億五、四三六万 っています。 費交付金二、二九八 六九万八千円、 万九千円などからな 万二千円、医療給付 歳出は、 総務費二、 老人保健拠 保険給付

国・県支 九七六 歳入3億7,938万円 歳出3億7,938万円 国民健康保険税 166,301千円 43.8% 保険給付費 254,368千円 67.0% 国·県支出金 139.762千円 36.8% 医療給付費交付金 22.989千円 6.1% 老人保健拠出金 83,147千円 21.9% その他 14,668千円 3.9% その他 12,167千円 3.3%

住宅資金貸付事業 住環境の整

同和対策において、

近なな

確定申告書を提出した後で、内 確定申告が 間違っていたとき

方法で間違いを訂正することがで 容を間違えていたことに気がつい た――こんなときは、次のような

多く申告したときは 更正の請求」を

意してある更正の請求書に必要な い税額に訂正することができます。 計算していたことに気がついた場 除額の間違いなどで、税額を多く 所得金額、所得控除額、税額控 「更正の請求」は、税務署に用 「更正の請求」をして正し

期限内申告額に相当する金額と五 払わなくてはなりません(ただし %に相当する過少申告加算税を支 正申告により納付すべき税額の十 とになった税額のほかに、その修 調査が行われた後で修正申告する 十万円とのいずれか多い金額を超 と、それによって新たに納めるこ 主的に行ってください。税務署の

還付されます。 事項、金額を記入して提出するも 認めたときは、納め過ぎの税金が ので、税務署がその内容を正当と

五日まで)。 分については昭和六十四年三月十 期間から一年以内です(六十二年 更正の請求ができる期間は申告

きは「修正申告」を 少なく申告していたと

してください。 正申告」をして正しい税額に訂正 していたことに気づいたときは「修 確定申告後に税額を少なく申告

修正申告は、なるべく早く、自

は、過少申告加算税はかかりませ 前に自主的に修正申告をした場合 当する税額の五%が加算されます)。 えるときは、その超える部分に相 ただし、税務署の調査を受ける

のに申告書の提出を忘れていたと 告)をしてください。 確定申告をしなければいけない 直ちに確定申告

税務署の調査を受ける前に自主的 税を納めなければなりませんが、 すべき税額の十五%の無申告加算 のほかに、期限後申告により納付 限後申告をすると、不足分の税金 自主的に行うことが大切です。期 税務署の調査の前になるべく早く に申告すると、無申告加算税は五

期間は年七・三%です)。 額には、三月十六日(納期限の翌 日から二ヵ月を経過する日までの てください(ただし、納期限の翌 滞税がかかりますので一緒に納め ついて、年十四・六%の割合で延 日)から納付する日までの期間に に納めてください。また、その税 った税額は、申告書を提出する日 告によって新たに納めることにな なお、修正申告および期限後申

確定申告を忘れていたら

動したのは、一八七件で病院に運

(期限後申

%に軽減されます。 期限後申告も、修正申告と同様

業務を開始しました。 昭和六十二年中町に救急車が出 四月一日から江南出張所で救急 江南出張所に救急自動車配車

になります。 ばれた人は二〇五人です。これは 人に一人が救急車を利用したこと 一日平均○・五件で町民の五十二

段のない場合です。 ないケガ人や、病人で他の搬送手 に病院などに搬送しなければなら ◎救急車要請のポイント 救急車を利用できるのは、 緊急

患者の利用を妨げることのないよ う注意しましょう。 本当に救急車を必要とする救急

◎救急車を利用するときは

くとよいでしょう。 や近くの目標物を書いたメモを置 いう時に備え、電話のそばに住所 きりとあわてずに言いましょう。 できない場合があります。いざと なのかを、消防署へ伝えることが わててしまい傷病者がどんな状態 ○救急事故などの発生場所と近く 一一九番通報し救急車を呼ぶ時 一一九番する時、多くの場合あ 次の三つのポイントをはっ

の目標物

○ケガ人や病人の現在の容態 ○どのようなケガか病気か

る場所へ誘導して下さい。 こえてきたら外へ出て傷病者のい そして、救急車のサイレンが聞





さいたま博才

3月19日からオープンしたさいたま博覧会で、ふるさと埼玉館の江南 町コーナーで「いま、未来へ翔ける・江南町」と題し三面マルチスライ ドによる映像ショーが行われています。 連日大盛況で初日から三日間で、1500人の皆さんがご覧になりました。 5月29日まで開催されておりますので、是非ご覧になってください。





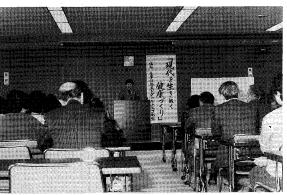
中学校卒業式

春光うららかな3月16日、中学校の卒業式が行われました。 この日卒業証書を授与された生徒は、189名(男103名、女 86名)、在校生の拍手の中を先生の励ましの言葉を受け、3年間 お世話になった学舎を後に巣立っていきました。



・ 九二・ 本町マスマ 広報こうな 江 ┐南 き町 マ まるく ス \Box ッ h

ました。命名者二九人のかたに、また抽せんで九二通の応募の中から「きじまるくん」に決定南町マスコットの名前を募集しましたところ、 ○人のかたにテレホンカ なん三月号で ードをお送りします。 「88さいたま博覧会」 また抽せんで五 に決定し 七江



■ 商工会主催講演会

3月12日仕)、商工会主催による講演会が勤労福祉センター講習室で開かれました。講師は、医事評論家のドクトル・チエコさん。 *現代を生きぬく健康づくり。と題し豊富な知識から健康管理法を具体的にわかりやすい話しで、聴きに来られた 100人近くの人たちに 3 時間にわたって語ってくれました。



クシティ集会所完成

パークシティ地区の皆さん待望の集会所が昭和63年2月29日 竣工になりました。これは、県のコミュニティ施設特別整備事業によるもので、県・町・地元で負担し、総額 900 万円で延面積111.35mという立派な集会所が出来あがりました。

納めていますか国民年金の保険料

農業や商業などの自営業のかた は、ご自分で国民年金の保険料を 納めなければなりません。老後へ の備えやいざというときのために も年金は欠かせないものです。

毎月きちんと保険料を納めるこ とは、自分のためばかりではなく 人と人、世代と世代の助け合いの しくみをとっている国民年金制度 を支える大切な義務なのです。

年金の裁定業務がお近くで

厚生年金保険期間のあるかたの 年金裁定業務は、これまで、社会保 険庁で行われていましたが、昭和 63年2月から、近くの社会保険事 務所で取り扱うことになりました。 これにより、年金裁定処理日数 がぐっと短縮されました。

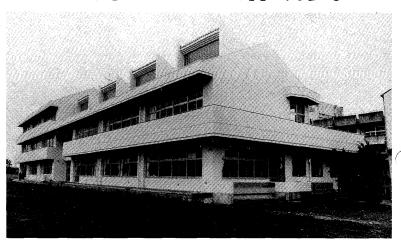
- 対象業務
 - 旧法厚生年金保険の老齢年 金・通算老齢年金の裁定
 - 新法老齢基礎年金(第2号 被保険者記録を有する者)。 老齢厚生年金、遺族基礎年金 (遺族厚生年金又は遺族共済 年金が発生するもの)、遺族厚 生年金の裁定。

年金受給者の諸届がお近くで

国民年金や厚生年金保険の受給 者のかたから提出していただくつ ぎの届出については、いままで社 会保険庁で処理されていましたが 昭和63年2月から、お近くの社会 保険事務所で取り扱うことになり ました。

- 年金受給権者氏名変更処理 0
- 年金受給権者住所・支払機関 0 変更処理
- 0 年金受給権者失権処理
- 0 現況 (窓口受付分) 処理
- 0
- 0
- 0 発行処理
- 0

南小校舎が完成 3月18日 落成式



が考えられています。 の景観が附近の緑にマッチする さらに、

旅

券事

建築工事 の概要は次のと 将来の教室数を確保するため、 の老朽化が進んでいることから、 義務教育施設の拡充を図ることと 児童数も多くなり、また木造校舎 いに完成しました。 市街化区域の住宅の増加によ

〇工期

昭和六十二年六月

待ちに待った南小学校校舎がつ

す

〇建築面:

積

鉄筋コン

クリ

1

三階建二、一一四

学年集会やこども達の発表会、 舎を改築し、三月十八日に落成式 オー 行われました。 この校舎の特色としては、 ・プンスペースでここでは、 階

うステージが設けられています。 画会などさまざまに利用できるよ 計や産物など知りたい情報や学 情報広場があり町 多目的に利用 とお礼の言葉を、 長から寄せられました。 |敦君が さらに、 また、

一階には、

校からの情報など、

新校舎で過ごし、小学校生活最後の からも謝辞が述べられ閉会となり そして祝辞が議会議長、 い出をつくることができました。 "卒業の前のひとときを 生徒代表の六年生、 校長先生 教育委員

開式のことばにつづき、 教育長から改築の経過報告 町長の

大宮市 0所

〇電 話 番 号

代表

〇四八六一

四

七

山〇四

午前八時 午後一時 ホンサービス \Box ○四八六一四七一四○七七 時 四五分~十一時 間 月~金曜日

窓

午前八時四五分~十 時

務 年金証書再交付処理 取 改定通知書再発行処理 支払通知書(亡失・未着)再 扱 ഗ 移 い 裁定取消処理 転 支払保留処理

(案内図)



なりました。 月一日から窓口を移転することに 〇事務所名称 (パスポート) 事務は、 国際交流課で取扱って センター 四

〇移転年月日 埼玉県パスポー

昭和六十三年四 在 地 月 日

から南小体育館で行われました。

落成式は、三月十八日午前十時

本体工事費三億一、 ~六十三年三月十日

000万円

ソニックシティビル (大宮駅下車、 :桜木町 西口から徒歩約五 应 四 番地

役場の代表電話は **36-1521**

ぼしゅう

ホストファミリー募集

埼玉県では、発展途上国から研 修生を受け入れ、技術の研修を行 うとともに県民との交流を通して、 友好親善関係の増進に努めていま す。そこで、昭和63年度の研修生 について7月から来年3月までの 9か月間、宿泊などお世話くださ る家庭を探しています。

本町にある県立畜産試験場で研 修するパラグアイのサウル モンソ ン ベルドゥンさん(26歳・男性) の宿泊先となって下さる家庭があ りましたら次へご連絡ください。

■連 絡 先

埼玉県総務部国際交流課海外協 カ係 ☎0488-24-2111まで

技能検定試験

■実施職種

造園、機械加工、建築板金、電 子機器組立て、左官、塗装など 41職種81作業

■受検申請書の受付期間

昭和63年4月4日(月)から4月15 日金まで

■受検手数料

実技試験 9,000円~12,500円 学科試験 2,300円

■実施期間

- ○実技試験 昭和63年6月17日金) から昭和63年9月12日(月)までの 間に実施する。
- ○学科試験 昭和63年8月28日(日)、 9月4日(日)及び11日(日)のうち1 日。

■合格発表

昭和63年10月7日金

■問合せ・申請受付

埼玉県職業能力協会 浦和市北浦和5~6~5

20488 (29) 2801

そうだん

不動産の街頭無料相談会

日 畤

4月9日(土)

午前10時から午後4時まで

■場 所

熊谷会場

熊谷駅改札口前自由通路

圖内

不動産鑑定士による不動産の価 格、その他の相談

■申 込 み

当日その場で受付

■問 合 せ

社団法人 日本不動産鑑定協会

埼玉県部会 ☎0429-28-0730

行政・心配ごと相談

日常生活での困りごとや行政へ の不満などのあるかた、毎月第4 火曜日にご相談に応じています。 どうぞお気軽にご相談ください。

日 畤

4月26日(火)午前9時半~正午

所

江南町母子センター

育相 談

教育委員会では、毎週火曜日(祝 祭日はのぞく) 午後1時より3時 までの間、教育相談をお受けして います。

お子さんの教育上のことでお困 りのことがありましたら、お気軽 にご相談ください。

☎36-5468 (直通)

36-1521 (内線237) 無料法律相談

畤 ■日

> 昭和63年5月3日(憲法記念日) 午前10時から午後3時

所

熊谷市民ホール

談員

埼玉弁護士会熊谷支部所属弁護士

合 せ

埼玉弁護士会熊谷支部 20485 - 21 - 0844

もよおし

憲法をくらしに生かす 県民のつどい

憲法に対する理解と認識をさら に深めることにより、憲法の理念 をくらしに生かす気運の醸成をは かる。

受付に

より 談員が

柏

談

活動などの

相

おり、

申

込み、 時

・土曜日の

午後

より

几

6始いたし

気軽

に

×

押い

江

南町

しました。

■会 場

熊谷会館ホール

畤 BЯ

昭和63年5月7日出 午後2時~4時45分

■内

云五 合せ

江

南

中体 大字 だ

育

館 切

南

ō

作家の城山三郎氏の記念講演や 芹洋子さんのアトラクション。

■入場の方法

入場無料ただし入場整理券が必 要です。入場整理券の配布は4 月1日から県庁県民案内室及び 各地方県民センターで、またハ ガキによる申込みは、県庁県民 総務課〒336 浦和市高砂3-15-1

川本工業団地造成事業に 係る環境影響評価説明会

このたび、川本町大字本田に建 設を計画している川本工業団地造 成事業の環境影響評価準備書につ いて、県の環境影響評価に関する 指導要綱の規定に基づいて、次の とおり説明会を開催しますのでご 参加ください。

Ħ 畤

昭和63年4月15日金 午後2時

所

江南町勤労福祉センター 二階講習室

■説明会の内容

工業団地の基本計画及び環境影 響評価の概要について

■問 合 せ

埼玉県企業局 宅地造成課 浦和市高砂 3 -14-21 ☎0488-24-2111 内線4152

固定資産税課税台帳の縦覧

固定資産税課税台帳の縦覧は、 63年度の固定資産税を決める基礎 となる固定資産の状況や価格を、 あなた自身の目で確めていただく ものです。

今年の1月1日現在で町内に固 定資産(土地・家屋・償却資産) を持っている人は、この機会に課 税台帳をご覧ください。

4月1日金~20日休)(日曜日は 除く)午前8時30分~午後5時 (土曜日は正午まで)

■場所・問合せ

税務課固定資産税係

☎36-1521 内線254

野 相む 談 ਰ 原半切 活 なみ 動の は結

ました。

三月二十九日伙

いより

相

談所

も三月五日に落成いた

Ü

相

談 る

所

太 長男

田

雄

月中

届

押

ヘ敬

誕 牛 お め とう

お